

めあて：位取り表を使って、大きさ比べをしよう。

<問題>

2 1 3 5 という数と、2. 1 3 5 という数を比べよう。

○ ふりかえろう

これまで、数の大きさを比べるときに、どんな方法を使ったでしょうか。思い出せる限りで、書き出してみましょう。

書き出したものは、どれも大切な比べ方です。大切に覚えておきましょう。

◎ 位取り表を用いて比べる

今回は位取り表を用いて比べてみましょう。位取り表のいいところは、目で見てすぐに大きさの違いが分かることです。下の位取り表に●を書いて、それぞれの数を表してみましょう。

	千の位	百の位	十の位	一の位	$\frac{1}{10}$ の位	$\frac{1}{100}$ の位	$\frac{1}{1000}$ の位
2135				●●●			
	2	1	3	5			
2.135				● ●			
				2	1	3	5

2 1 3 5 という数字の一の位は5です。これは、1が5つあることを表しています。

十の位の数は、3です。これは、 が3つあることを表しています。

同じように、2. 1 3 5の一の位は2です。これは、1が2つあることを表しています。

$\frac{1}{10}$ の位は、1です。これは、 が1つあることを表しています。

◎言葉や式でまとめよう

2 1 3 5 は、1 0 0 0 が こと、
 1 0 0 が こと、
 1 0 が こと、
 1 が こ集まった数です。

$$\Rightarrow 2135 = 1000 \times 2 + 100 \times 1 + 10 \times 3 + 1 \times 5$$

2. 1 3 5 は、1 が こと、
 0. 1 が こと、
 0. 0 1 が こと、
 0. 0 0 1 が こ集まった数です。

$$\Rightarrow 2.135 =$$

ヒント

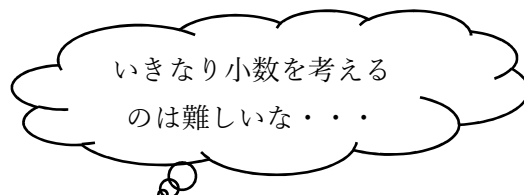
「が」や「と」に注目して式に表しましょう。
 「2が4こあります」を 2×4 とするように、「が」は算数ではかけ算を意味することがあります。同じように、「と」は足し算を意味しています。

☆まとめ

整数や小数では、0から9の数字が書かれた位置によって、何の位かが決まります。また、それぞれの数字は、その位の数が何こあるのかを表しています。

月 日 p.11 整数と小数のしくみ②

めあて：0.001をもとにした数の見方を考えよう。



<問題>

2.135は、0.001を何こ集めた数だろうか。

① 2135は、1を何こ集めた数だろうか。

千の位	百の位	十の位	一の位
2	1	3	5
			1

まずは、整数について考えてみましょう。

5・・・1が こと、

30・・・1が こと、

100・・・1が こと、

2000・・・1が こ集まった数です。

⇒ 2135・・・1が こ集まった数といえます。

② 同じように、2.135について考えてみましょう。

0.005・・・0.001が こと、

0.03・・・0.001が こと、

0.1・・・0.001が こと、

2・・・0.001が こ集まった数です。

一の位	$\frac{1}{10}$ の位	$\frac{1}{100}$ の位	$\frac{1}{1000}$ の位
2	1	3	5
0	0	0	1

⇒ 2.135・・・0.001が こ集まった数といえます。

◎ ①と②どちらも答えが同じだけれど、何がちがうのだろうか。

2135・・・1をもとにして考えた。

2.135・・・ をもとにして考えた。

☆まとめ

もとにする大きさを変えると、
小数の大きさを整数で考えることができる。

教 p.11 次の①~④の数は、0.001を何こ集めた数ですか。

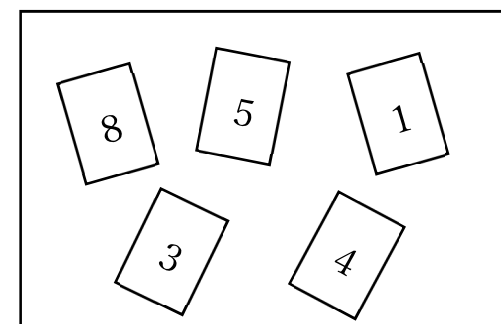
① 0.003 ()こ ② 0.048 ()こ

③ 0.999 ()こ ④ 6.7 ()こ

一の位	$\frac{1}{10}$ の位	$\frac{1}{100}$ の位	$\frac{1}{1000}$ の位
0	0	0	1

3 下の に、右のカードを当てはめて、

いろいろな大きさの数を作りましょう



つくれる数のうち、いちばん小さい数は () です。

つくれる数のうち、2番目に大きい数は () です。

50にいちばん近い数は () です。

めあて：小数や整数を10倍、100倍、・・・した時のきまりを見つけよう。

<問題>

2.98を10倍、100倍、1000倍した数について考えよう。

◎ 位取り表に書きとってみよう。

千の位	百の位	十の位	一の位	$\frac{1}{10}$ の位	$\frac{1}{100}$ の位	$\frac{1}{1000}$ の位
			2	9	8	

【気づいたこと】

()

～考えるときの着眼点～

- ・小数点の位置はどうだろうか。
- ・何かきまりがあるだろうか。
- ・さらに10倍し続けるとどうなっていくだろうか(予想)。

◎ 式で表してみよう。

小数点の位置

$$2.98 \times 10 = \square \quad \square \text{ けた} \quad \square \sim$$


$$2.98 \times 100 = \square \quad \square \text{ けた} \quad \square \sim$$

$$2.98 \times 1000 = \square \quad \square \text{ けた} \quad \square \sim$$

☆ まとめ

小数や整数を10倍、100倍、・・・すると、


- ・位は、それぞれ1けた、2けた、……上がる。
- ・小数点の位置は、それぞれ右に1けた、2けた、……うつる。

①教 p.12  下の数は、それぞれ6.19を何倍した数ですか。

① 61.9 倍

② 619 倍

③ 6190 倍

①教 p.12 

① 2.37 \times 10 =

② 15.2 \times 1000 =

③ 3.14 \times 100 =

めあて：小数や整数を $\frac{1}{10}$ 、 $\frac{1}{100}$ 、……にしたときのきまりを見つけよう。

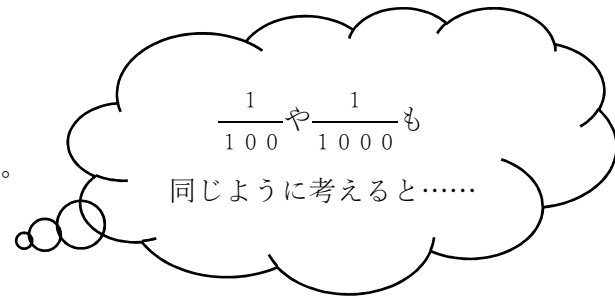
<問題>

634を $\frac{1}{10}$ 、 $\frac{1}{100}$ 、 $\frac{1}{1000}$ にした数について考えよう。

○振り返ろう

$\frac{1}{10}$ にするとは、どういうことだろうか。

→10こに分ける……10でわる



◎位取り表に書きとってみよう

千の位	百の位	十の位	一の位	1/10の位	1/100の位	1/1000の位
	6	3	4			

【気づいたこと】

◎ 式で表そう

小数点の位置

$634 \div 10 =$			けた		へ
$634 \div 100 =$			けた		へ
$634 \div 1000 =$			けた		へ

☆まとめ

小数や整数を $\frac{1}{10}$ 、 $\frac{1}{100}$ 、……にすると、

- ・位は、それぞれ1けた、2けた、……下がる
- ・小数点の位置は、それぞれ左に1けた、2けた、……うつる

教科書 p.13 下の数は、それぞれ12.4を何分の一にした数でしょう。

① 1.24 → 分の一 ② 0.124 → 分の一

③ 0.0124 → 分の一

教科書 p.13

① $35.6 \div 10 =$

② $23.85 \div 1000 =$

③ $62.5 \div 100 =$